



ネットワーク北九州

2013. **9**NETWORK
KITAKYUSHU

北九州市中小企業技術開発振興助成金 5テーマを採択決定！！

北九州市では、市内中小企業の技術開発力の向上及び技術集約型企业への転換を促進するため、新製品、新技術の研究開発を行う中小企業に対し、必要経費の一部を助成しています。

昭和59年の制度創設以来、昨年度までの29年間で、延べ320件の開発に対して助成を行ってきました。製品化・実用化に成功した新製品・新技術の中には、現在の事業の柱となっているものもあります。

今年度は、16件の申請があり、審査の結果、次の5件に助成金を交付することが決定しました。

(五十音順)

No	企業名	開発テーマ
1	石川金属工業(株)	めっき水洗水中のニッケル回収と陰イオン選択透過膜式電解装置の開発
2	(株)WindyLab	Kinect (キネクト) センサを用いた薬品ピッキング検査システムの開発
3	(株)ティ・エフ・プランニング	RoHS 規制に対応した流体用中空部品の樹脂化と金属部品の開発
4	東亜非破壊検査(株)	フェイズドアレイ水浸超音波法による熱交換器チューブ検査の開発
5	(株)プレジール	介護入浴車の開発

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課 担当: 濱崎、原、仕田原 TEL:093-873-1433

中小建設業新分野進出支援助成金 採択テーマ決定！

北九州市では、市内の中小建設業が新たな事業分野に取り組む際に、市場調査や事業計画の作成等に必要となる経費の一部を助成しています。平成21年4月の創設以来、これまで18件の新事業に助成を行ってきました。

今年度は、審査の結果、次の3件に助成金を交付することが決定しました。

(五十音順)

No	企業名	進出予定の新事業テーマ
1	(株)M's エレクトリック	省エネ商品等の販売・WEBサイト構築事業 無店舗型での省エネ支援ツール(コストシュミレーション等の営業支援ツール)を活用しつつ、省エネ商品の販売事業を行う。
2	(有)ゼムケンサービス	ブランディングアプローチ事業 顧客にとって価値のある企業ブランドを構築し、商品・サービスに付加価値を与えるためのアプローチ活動を事業として行う。
3	ハゼモト建設(株)	中古住宅を活用した「小規模デイサービス事業」 一戸建て住宅を利用し、24時間365日絶え間なく「良質で安価なサービス」を提供する小規模デイサービス事業を行う。

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課 担当: 古賀、床田 TEL:093-873-1433

平成25年度 中小企業産学官連携研究開発事業 採択テーマ決定!

低炭素化技術拠点形成事業
医療・保健・介護分野製品開発事業

(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)では、企業や大学研究機関が行う産学連携研究開発等に対して助成金を交付しています。

中小企業産学官連携研究開発事業 採択テーマ

中小企業が学や官と共同で行う補助終了後3年程度以内の実用化・商品化を目指す優れた新技術・新製品の研究開発に必要な経費を補助します。

No	企業名	大学及び公設研究機関名	テーマ
1	㈱タック技研工業	北九州市立大学国際環境工学部 准教授 村上 洋 福岡県工業技術センター機械電子研究所	加工カモニター機能を有するインテリジェント微細タップ加工装置の開発
2	熱産ヒート㈱	九州共立大学共通教育センター 助教 水井 雅彦 福岡工業大学工学部 教授 北山 幹人	3Dプリンタ技術を活用した熱効率に優れたセルフリジェネバーナの開発
3	丸栄化工㈱	北九州工業高等専門学校物質化学工学科 教授 永田 康久、同機械工学科 助教 田淵 大介 九州工業大学大学院工学研究院 教授 野田 尚昭	3次元自動FW成形装置を用いた繊維強化プラスチック製品の開発
4	㈱ケイエス企画	九州工業大学大学院情報工学研究院 准教授 齋藤 剛史 同大学産学連携推進センター 助教 荻原 康幸	画像処理技術を用いたスマートフォン向け魚種同定システムの開発
5	富士岐工産㈱ 【助成期間2年目】	九州大学工学研究院 教授 宮原 広郁、助教 成田 一人 福岡県工業技術センター機械電子研究所	水素系ガスを用いた低環境負荷溶射技術の開発
6	リーフ㈱ 【助成期間2年目】	九州工業大学大学院生命体工学研究科 准教授 吉田 香	認知心理学と情報工学を融合したインタフェースデザインと個人適応技術を用いた歩行訓練支援システムの開発

低炭素化技術拠点形成事業 採択テーマ

北九州市が推進する低炭素社会の構築を図るため、事業化を目指した実証・研究開発プロジェクト(低炭素化技術探索検証事業、低炭素化技術研究開発事業、ミニ実証事業)に必要な経費を補助します。

No	企業名	テーマ
低炭素化技術探索検証事業		
1	山九㈱	PVリサイクル輸送容器開発
2	シャボン玉石けん㈱	低環境負荷型太陽光モジュール洗浄剤を用いたパネルメンテナンスに関する調査研究
低炭素化技術研究開発事業		
1	三島光産㈱	新規 CMP パッド+スラリーによる高研磨効率の実現と実用化
2	㈱サニックス	様々な事業場から排出された有機性の産業廃棄物を活用したカーボンニュートラルなバイオガス発電による売電事業化
3	㈱協和コンサルタンツ	相反転方式水車による小水力発電と電力利用システムの技術研究開発
4	㈱イーズ バイオ技術研究所	炭素を生体固定し CO2 排出を抑制することを目的とした「昆虫生体機能」と「工業生産技術」を融合した小型プラントによる昆虫タンパク質の効率的な製造システムの開発
5	三菱化学㈱	高輝度・高効率かつ低コストな白色 LED の実現のための樹脂材料ならびにその塗布技術の開発検証実験
ミニ実証事業		
1	㈱タカギ 【助成期間2年目】	ヒ素や鉛といった重金属に汚染された水を飲用可能とする新たな水処理技術の活用により、とりわけアジア地域での安定的な水資源の確保を実現するセントラル浄水システムの実証試験
2	新日本ホームズ㈱ 【助成期間2年目】	住宅建物への基礎杭を用いた地中熱ヒートポンプシステム導入の実証研究

医療・保健・介護分野製品開発事業 採択テーマ

市内企業や大学等が、医療・保健・介護現場で抱える課題を解決するため、実用化に向けて行う製品開発に必要な経費を補助します。

No	申請者名	テーマ
1	三島光産㈱	医療用マイクロニードルの実用化開発
2	産業医科大学リハビリテーション医学講座 准教授 和田 太	歩行補助装置システムの性能評価・検証、および改良開発
3	九州歯科大学歯学部 教授 西原 達次	エナメルマトリックスタンパクを用いた新規歯周病診断システムの開発
4	吉川工業㈱	肺がん検診の3次元読影支援診断システムの開発

【問い合わせ先】(公財)北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター 事業推進部 TEL:093-695-3006

大規模展示会等出展支援事業の助成企業10社が決まりました！！


北九州市は、平成25年度の「大規模展示会等出展支援事業」として、独自開発製品を東京ビッグサイト等で開催される大型展示会に出展する10社に助成することを決定しました。

企業名	出展展示会		出展製品の概要
アジア技研(株) (小倉北区)	スタット溶接機「ELOTOP 1010」	第17回 機械要素技術展	マイコン制御にて精密なスタット溶接が可能な高性能溶接機
大久保設備工業(株) (小倉北区)	空調用丸ダクト「スパイラルエルボ」	スマート空調衛生システム展(MACS2013)	建物の空調換気設備等においてコーナー部分で使用する、従来品に比べ高い強度・気密性を保つスパイラル(丸形)ダクト
(株)カンノ製作所 (小倉北区)	①旅客情報案内装置 ②沿線防災監視装置	第3回 鉄道技術展	①列車の遅れや運休の情報をLAN経由で、無人駅などに表示・放送するシステム②列車の安全運行に必要な沿線上の気象情報を収集して表示を行い、列車運行の規制をサポートする設備
(株)九州日昌 (若松区)	高容量LED光束維持試験機「LILAC(ライラック)」	第6回 次世代照明技術展	均一に加熱できるユニットを複数配置した、高容量LED(IES規格LM-80)の評価装置
(株)ごとう醤油 (八幡東区)	北九州旬の野菜トレッシング	FOODEX JAPAN 2014	食品添加物を使用せず、若松トマトや合馬のたけのこ、大葉春菊等、北九州の野菜を使用した北九州オリジナルトレッシング
シャボン玉石けん(株) (若松区)	一般建物用・林野火災用石けん系消火剤「ミラクルフォーム」	東京国際消防防災展 2013	消火効果が高く、水の使用量が少ない等の特徴を有する生分解性の高い石けんを主成分とした泡消火剤
(株)タック技研工業 (八幡西区)	産業用加工機械 精密自動タッピングマシン	メトロテックジャパン 2013	自動車・二輪・建築・住設等に使われる部品の加工において、主にタッピング(ねじ立て)を自動的に行うための機械
楽しい(株) (若松区)	①業務用食品残渣発酵分解装置「フォースターズ」②接触分解油化装置	エコプロダクツ 2013	①生ごみ(食品残渣)を速やかに堆肥にする装置 ②廃プラスチック・廃食用油・バイオマス等から重油・軽油相当の油を抽出する装置
(有)ふく太郎本部 (門司区)	ふぐ加工製品 業務用ふぐ刺し	第15回 ジャパン・インターナショナル・シーフードショー	職人がいなくても、ロスなく簡単に取り扱うことが可能な業務用ふぐ刺し
那須電機工業(株) (八幡西区)	産業用モーター等に使用する絶縁加工品	第37回 メンテナンス・テクノショー	電気や熱を遮断する絶縁能力が高く、加工の難しい材料を、加熱し折り曲げる絶縁技術によって製造した絶縁加工品

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課 担当:松林、鎌田 TEL:093-873-1433

平成25年度北九州版トライアル発注認定新商品の紹介

北九州市は、市内中小企業が開発した優れた新商品を認定し、その新商品を率先して使用する「北九州版トライアル発注制度」を実施しています。平成25年度は、下記の1商品を認定しました。認定企業は市での採用実績及び使用部署によるモニター評価制度を、商品の改善や営業戦略の策定などに役立てることができます。

認定企業	認定商品名	認定商品の概要
株式会社 ケミカルクリエイト (小倉北区高坊 1-1-4)	エアーク ウォッシュ フローリング 	太陽光や蛍光灯、LED照明等の光があたるだけで、蓄積した室内の悪臭や雑菌、ホルムアルデヒド等のシックハウスの原因物質を効果的に除去するフローリング材。 触媒作用により長時間効果が持続するため、日常的に生じる空気清浄機や消臭剤等コストの大幅な削減につながる。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課 担当:松林、鎌田 TEL:093-873-1433

平成25年度「販路開拓支援プロジェクト」の支援企業・製品紹介②

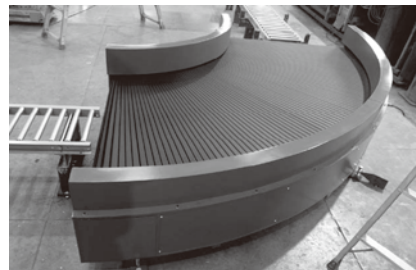
北九州市中小企業支援センターでは、独自の技術や製品を持つ中小企業を対象に、営業戦略構築から営業ルートの開拓まで一貫した支援を行っています。本年度、当プロジェクトに選定された新商品を紹介します。

株式会社松村機械産業 『ダブルチェーン駆動式カーブエプロンコンベヤ「Revius(レビウス)」』

製造現場におけるカーブ搬送をスムーズに行うことができるコンベヤです。従来のベルト方式・ローラー方式と違い、内側と外側のカーブに沿ってチェーンを配し、相互のチェーンを金属製の搬送帯で結んでいます。

ベルトの耐久性や搬送物の大きさが限定されるといった従来の課題を解決し、メンテナンス費用の削減の他、消費電力の低減と駆動部等の寿命を延ばすことにより、更なるコストダウンが期待できます。

本プロジェクトでは、物流業界の他、自動車関連業界・食品業界などへの提案およびPR活動や、展示会出展支援、ホームページ改善支援などを実施しています。



【企業情報】株式会社松村機械産業 代表者：代表取締役 松村 誠

営業品目：機械器具設置工事、各種搬送機械の設計・製作

所在地：(本社)北九州市小倉南区徳吉東4丁目12-35 (工場)福岡県京都郡みやこ町勝山長川844-10

TEL:0930-32-3677 FAX:0930-32-3571 URL:<http://matline.co.jp/> E-mail:info@matline.co.jp

【問合せ先】(公財)北九州産業学術推進機構 中小企業支援センター 担当：小嶋 TEL:093-873-1430

海外販路拡大支援セミナー

デザイン力で世界を目指す～何を作りどう売するのか？～

数々のブランドのプランニングやディレクションを行っている永田^{おきさと}宙郷さんを迎え、企業の「つくる」という思いを販路拡大に結びつける秘訣についてお話しいただきます。

【日 時】平成25年9月29日(日)

セミナー：10:00～11:30

個別相談：11:30～12:30 ※先着3社、1社20分まで

【会 場】北九州イノベーションギャラリー(八幡東区東田2-2-11)

【講 師】永田 宙郷(EXS Inc. 代表) 【申込期限】9月25日(水)

【申込方法】電話もしくはホームページ <http://www.kti-center.jp/> から申込書をダウンロードして093-551-3615へFAXしてください。

【定 員】100名(先着順) 【参加費】無 料

【問合せ先】北九州市産業経済局国際ビジネス振興課
担当：山内、井上 TEL:093-551-3605

「北九州市中小企業海外展開支援助成金」の追加募集について

5月に募集しました「北九州市海外展開支援助成金」について、追加募集をします。

受付期間：9月2日(月)～9月30日(月)

- ・市場調査等助成事業
 - ・海外見本市等出展助成事業
 - ・海外展開拠点設置助成事業
- 対象者や対象経費など、詳しくは

<http://www.kti-center.jp/>の「最新情報」をご覧ください。

【問合せ先】北九州市産業経済局
国際ビジネス振興課
担当：小田、碓 TEL:093-551-3605



じ み ご しゅう “滋味五州”通信

北九州市 食品ブランド化プロジェクト

7月29日、プロジェクト参加企業7社、専門家、中小企業支援センター及び市の担当者が集まり、平成25年度第1回全体ミーティングを開催しました。

全体ミーティングでは、食のブランド『滋味五州』のコンセプト設定、トーン&マナー(コンセプトをデザインに落とし込む際のルール)、ブランドの位置づけ、プロジェクトスケジュールなどについて、意見交換を行いました。

会議では、「北九州の人なら誰でも知っているようなブランドにしたい」、「7社相互の連携はこのプロジェクトに参加するメリットである」、「高齢化社会をいち早く経験している北九州の新しいブランドということで健康にも配慮したい」、「北九州の素材を使ってさすが『滋味五州』という商品を作りたい」、など活発な意見交換が行われました。



全体ミーティングの様子

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課 担当：松林、鎌田 TEL:093-873-1433